

# 令和7年度 事業計画案

自 令和7年4月 1日  
至 令和8年3月31日

昨年まで、一方的なマスコミからの瓦に対する誤った認識の報道による風評被害、いわゆる「瓦悪者論」が言い続けられてきました。平時より決して瓦屋根が重いことで家が倒壊したのではないと説明しても理解を得られず、特に災害時ではマスコミによる「瓦悪者論」が流布されてからの対応となっていました。そのようなマスコミ報道に対して災害対策・危機管理室の抗議文の発信、プレスリリースなどの対応により少しずつではありますが、マスコミ報道の内容も変化が見られました。

また、本年度4月より建築基準法改定による4号特例縮小により、より一層、構造計算の重要性が認識され、瓦屋根は重いとする必要壁量算定方法の見直しが行われました。その上で、今まで以上に「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」に準拠した施工の必要性が増してきます。加えて、闇バイトによる点検商法とされる不適切な工事の排除にも繋げていかなければなりません。

本年度事業として、消費者向けPR活動そして加盟事業所に向けた経営セミナー等の開催による加盟事業所の経営力向上や利益確保につなげる事業に取り組み、瓦施工技術者がエッセンシャルワーカーとして位置付けられるに値する存在として、社会に認識していただけるよう活動を進めてまいります。

## 事業計画

### ◎指導・PR委員会

#### 【指導関係】

1. 住宅・建築物安全ストック形成事業の推進
2. 瓦の優れた特性や安心・安全性に関する外部への周知活動
3. 改訂瓦ガイドライン講習会の開催
4. 加盟事業所向けコンプライアンス講習会の開催
5. 自治体と各地域組合との災害協定推進活動
6. その他 指導関係に伴う事業

#### 【PR関係】

1. 瓦復権への取組
  - ・一般ユーザー向け冊子作成
  - ・対外PR事業の推進
  - ・SNSを活用した広報活動
  - ・その他、瓦復権に関する事業の検討

2. PR大賞の実施  
・実施方法の検討
3. PRグッズの検討・販売
4. 悪質業者対策の検討
5. その他 PR関係に伴う事業

## ◎技術・安全委員会

### 【技術関係】

1. 改訂瓦ガイドライン工法に関する、例示工法や使用材料の拡充と調査
2. 瓦ガイドライン適合棟金具製造メーカーへのアンケート調査（随時募集）
3. 国交省及び各種行政団体への協力
4. その他 技術関係に伴う事業

### 【安全関係】

1. 各種保険制度の推進 加入促進
2. 労働災害撲滅に関する啓発活動
3. 全瓦連カレンダーの作成と新しい企画の検討
4. その他 安全関係に伴う事業

## ◎災害対策・危機管理室

### 【災害対策 危機管理】

1. 災害発生時の対応マニュアルに基づくヒアリング及び調査チームの派遣
2. 災害に対する取り組み事例の調査と収集
3. 災害初期対応における態勢づくりの推進
4. 瓦の信頼性をそこなう喧伝や悪質訪問販売への対応
5. 全瓦連ホームページを通じて上記活動の情報を適時発信
6. 全瓦連メンバーズサイトメールマガジン登録の推進

### 【SDGs】

1. あらゆる講習会を通して会員の意識の向上、人材育成（二委員会連携）

## ◎プロジェクト

1. 登録基幹技能者制度創設準備
2. 2021年改訂版 瓦屋根標準設計・施工ガイドライン改訂準備